

ボルネオの熱帯雨林と生物多様性保護などを支援する 「コープの洗剤環境寄付キャンペーン」を4月21日から開始



日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、会長：浅田 克己）は、「コープの洗剤環境寄付キャンペーン」を2013年4月21日～10月20日にかけて実施します。

本キャンペーンは、環境を考えたコープの衣料用洗剤（12品目対象）の普及と、環境保護に貢献することを目的とした取り組みで、今年で3年目を迎えます。対象商品を1点購入いただくごとに1円を寄付金として積み立て、NPO法人ボルネオ保全トラストジャパンの「ボルネオ緑の回廊プロジェクト」などへ寄付します。

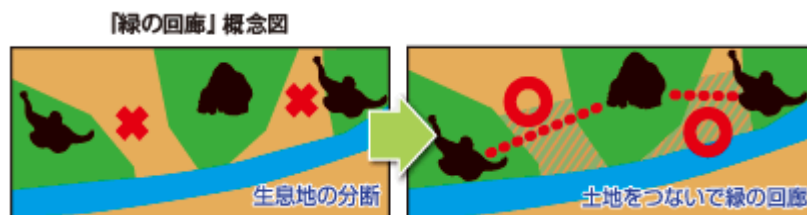


「ボルネオ緑の回廊プロジェクト」とは、アブラヤシのプランテーション（大規模農園）開発によって分断されたボルネオの熱帯雨林をつなぎ、野生動物たちの通り道を設けることで、生物多様性を守る活動です。

ボルネオにはコープの衣料用洗剤の原料としても使われるアブラヤシの農園が数多くあることから、日本生協連はこの活動への寄付を始めました。コープの洗剤を製造する株式会社コープクリーン（日本生協連の子会社）と協力し、510万円の寄付を目標に、全国の会員生協にキャンペーンを呼びかけます。

■ 『ボルネオ緑の回廊』プロジェクトについて

NPO法人ボルネオ保全トラストジャパン（HP：<http://www.bctj.jp/>）が進めているプロジェクトで、生物の生息環境を保全するために、土地の権利を確保することによって原生林を残し、「生物多様性」を守る取り組みです。洗剤の原料でもあるアブラヤシ農園の開発が原因で、分断されてしまったボルネオの熱帯雨林をつなぎ、森に生息する野生動物が行き来できる環境の再生に貢献します。



日本生協連と各地の生協では、Webサイトや宅配チラシなどを通じ、組合員が対象商品を利用することにより、間接的に環境保全に参加できることをお知らせしていきます。

あわせて、環境に配慮したエコマーク認定商品の積極的普及など、今後も消費者・組合員とともにさまざまな環境保全活動に取り組んでまいります。

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL: 03-5778-8106

<参考資料>

■2013年度「コープの洗剤環境寄付キャンペーン」の概要

期間：2013年4月21日～10月20日（6カ月間）

寄付方法：対象商品を1点お買い上げいただくごとに1円を積み立て

目標寄付金額：510万円

対象商品：コープ商品の衣料用洗剤 12品目

（CO・OPセフターE、CO・OPセフターEnergyリキッドなど）

寄付先：各地の生協が以下の2つから選択します

- ・NPO法人 ボルネオ保全トラストジャパン「ボルネオ緑の回廊」プロジェクト
- ・各地の生協がこれまで環境保全の活動をともに継続して取り組んできた団体



▲キャンペーン対象商品

■2012年度のキャンペーン結果について

2012年4月21日～10月20日にかけて展開した同キャンペーンには、全国117生協が参加し、寄付金総額は503万円となりました。

日本生協連と（株）コープクリーンは、寄付金のうちの286万9,613円に（株）コープクリーンからの寄付金100万円を合わせた386万9,613円を「ボルネオ緑の回廊プロジェクト」へ寄付し、これにより取得したボルネオの森4ヘクタールを寄贈しました。2011年のキャンペーンで寄贈した森林と合わせると、6ヘクタールになります。

また、残りの約216万円は各地の生協からさまざまな環境団体へ寄付されました。

■詳しくは、コープの洗剤環境寄付キャンペーンサイトをご覧ください。

<http://www.coopclean.co.jp/borneo/kihu.html>